

# 令和6年度 幼児教育学科 カリキュラムマップ

## 到達指標

- [知識・理解] 保育の本質を理解し、保育者として専門的知識に基づき、子ども理解に基づいた援助や適切な環境構成、子育て支援を行うための知識を修得することができる。
  - 遊びを通じた主体的・対話的で深い学びについて理解することができる。
  - 子どもの資質・能力を育むための、発達段階や環境を通じた保育について理解することができる。
  - 子どもの生きる力の基礎を培うための、環境構成や援助の在り方について必要な知識を身につけることができる。
- [思考・判断・表現] 保育の本質を基盤に、時代のニーズに柔軟に対応した保育実践及び改善を行うことができ、外部の資源を有効に活用することができる。
  - 教育・福祉の専門分野を学ぶための基本となる総合的な思考力や判断力、表現力の基礎を培うことができる。
  - 子どもの行為の意味に気づき、それらを分析・判断し実践に活かそうとすることができる。
  - 時代の変化や様々な価値観、地域の特性に対応できる柔軟性を身につけ、現状に合わせて改善し、外部の資源を効果的に活用しようとするることができる。
- [技能] 保育実践に必要な保育技術や情報収集能力をもち、子どもとの関係を構築し、職員と協働するとともに、地域や保護者と連携できるコミュニケーション能力がある。
  - 子ども理解の理論及び方法や、援助するために必要となる多様な保育技術を身につけることができる。
  - 一人ひとりの子ども理解に応じた援助や環境構成ができる。
  - 保育実践や社会生活に必要なコミュニケーション能力を身につけ、職員や保護者などと柔軟に関わり連携することができる。
- [関心・意欲・態度] 豊かな教養と人間性、社会人基礎力を備え、常に資質能力の向上を図り、地域や保護者と連携し様々な課題に対応していくことができる。
  - 豊かな感性と教養を養い、理想の保育者像を描き、常に研鑽に努めることができる。
  - 社会事象や課題、子どもを取り巻く環境などに関心をもち、実践を常に振り返り、子どもの最善の利益のために新たな方法や手だてを行おうとすることができる。
  - 社会に貢献する使命感と責任感をもって、様々な課題に対応するため地域と連携し、積極的に行動することができる。

<b>1. [知識・理解]</b>	<b>2. [思考・判断・表現]</b>	<b>3. [技能]</b>	<b>4. [関心・意欲・態度]</b>
-------------------	----------------------	----------------	----------------------

<b>1年次</b>	<b>2年次</b>
------------	------------

	期	科目名	到達指標				
			1.	2.	3.	4.	
専門科目	前期	教育原理	◎	○	○	△	
		子ども家庭福祉	◎	◎	△	○	
		保育原理	◎	◎	○	○	
		発達心理学	◎	○	△	◎	
		子どもの保健	◎	○	△	△	
		子どもの健康と安全	◎	○	△	△	
		乳児保育Ⅰ	◎	○	○	◎	
		保育入門演習	○	○	◎	◎	
		幼児と言葉	◎	○	○	◎	
		音楽・基礎	◎	○	○	◎	
		造形・基礎	◎	◎	◎	△	
		ウインドアンサンブル	○	◎	◎	△	
	後期	教職論	○	○	△	◎	
		社会福祉	◎	◎	△	○	
		保育内容「人間関係」の指導法	◎	◎	○	○	
		保育内容「言葉」の指導法	◎	○	○	◎	
		乳児保育Ⅱ	○	◎	○	◎	
		障がい児保育Ⅰ	◎	◎	○	○	
		保育技術演習	○	○	◎	○	
		幼児と健康	◎	◎	○	○	
通	幼児と音楽表現Ⅰ	○	◎	○	◎		
	幼児と造形表現Ⅰ	◎	◎	○	△		
	保育実習Ⅰa	○	○	○	○		
	ウインドアンサンブル	○	◎	◎	△		
	実習指導Ⅰa	◎	◎	○	○		
	専門科目	前期	子ども家庭支援論	○	◎	○	◎
			社会的養護Ⅰ	◎	○	○	○
			教育方法論	○	◎	△	◎
			障がい児保育Ⅱ	◎	◎	○	○
			保育指導計画の方法	◎	○	○	◎
幼児と環境			◎	◎	○	○	
幼児と音楽表現Ⅱ			○	◎	○	◎	
幼児と造形表現Ⅱ			◎	◎	◎	△	
幼児と運動・遊び			○	◎	◎	○	
幼稚園教育実習Ⅰ			◎	◎	○	○	
保育実習Ⅱ			○	○	○	○	
子ども基礎研究Ⅰ			◎	◎	○	○	
ウインドアンサンブル		○	◎	◎	△		
音楽理論		◎	◎	△	◎		
音楽心理学		◎	○	△	◎		
器楽		○	◎	○	◎		
後期		子ども家庭支援の心理学	◎	◎	△	○	
		子ども理解の理論及び方法	○	◎	○	○	
		教育相談	○	◎	○	○	
		特別支援教育	◎	○	○	○	
	子どもの食と栄養	◎	◎	△	○		
	保育内容「健康」の指導法	○	◎	◎	○		
	保育内容「環境」の指導法	◎	△	◎	◎		
	保育内容「表現」の指導法Ⅰ	◎	◎	○	○		
社会的養護Ⅱ	◎	◎	○	○			
幼児と音楽表現Ⅲ	○	◎	○	◎			
幼稚園教育実習Ⅱ	◎	○	◎	○			
子ども基礎研究Ⅱ	○	◎	○	○			
ウインドアンサンブル	○	◎	◎	△			
音楽療法・基礎	◎	◎	△	△			
器楽と表現活動	△	◎	○	◎			

	期	科目名	1.	2.	3.	4.
専門科目	後期	造形表現の展開 I	○	◎	◎	△
		保育教材研究	△	◎	◎	○
		スポーツ・レクリエーション I	◎	○	○	◎
	通	教職演習	○	○	◎	◎
		実習指導 II	○	◎	◎	○

### 3年次

	期	科目名	1.	2.	3.	4.
専門科目	前期	保育内容(表現)の指導法 II	○	◎	○	○
		子育て支援	◎	◎	○	○
		保育者のためのピアノ I	○	◎	○	◎
		保育実習 I b	◎	○	○	△
		実習指導 I b	◎	○	○	◎
		保育実務研修 I	○	○	◎	○
		保育実務研修 II	○	○	◎	○
		保育・教職実践演習 I	○	◎	◎	○
		子ども研究 I	◎	◎	○	○
		ウインドアンサンブル	○	◎	◎	△
		音楽療法・臨床	◎	◎	△	△
		音楽療法総合演習	◎	△	◎	◎
		リトミック	○	◎	△	◎
		造形表現の展開 II	○	◎	◎	△
		スポーツ・レクリエーション II	△	○	○	◎
		障がい者スポーツ演習	◎	○	◎	○
		特別支援教育研究	◎	◎	○	○
	後期	在宅保育	◎	○	○	○
		保育の研究	◎	◎	○	△
		保育内容総論	◎	◎	○	○
		保育総合表現	△	◎	◎	○
		保育者のためのピアノ II	○	◎	○	◎
		保育実習 III	◎	○	○	△
		実習指導 III	◎	○	○	◎
		子育て支援演習	○	◎	◎	○
		保育実務研修 III	○	○	◎	○
		保育実務研修 IV	○	○	◎	○
		保育・教職実践演習 II	○	◎	◎	○
		子ども研究 II	○	◎	◎	○
		ウインドアンサンブル	○	◎	◎	△
音楽療法・技法	◎	△	○	○		
スポーツ・レクリエーション III	○	○	○	◎		
療育技術応用演習	◎	○	◎	△		
通	ボランティア実践	○	○	○	◎	